

地域共生社会

～ 住民が支え合いながら、安心して暮らせる地域を目指して ～

県では、みんなが安心した生活を送れるように
「地域共生社会」の実現に向けて取り組んでいるまる～！



「地域共生社会」ってな～に？

一言で言うと・・・
**「世代や障害の有無に関わらず、
地域みんなで支え合いながら、
自分らしく暮らしていける社会」**
を目指すものまる～！



ひとり一人の暮らし

- 多様性の尊重
- 気にかける関係性



- 活躍の場づくり
- 安心感のある暮らし

誰もが役割を持てる地域共生社会

- 働き手の創出
- 地域資源の有効活用



- 就労や社会参加の
機会の提供
- 民間企業による
生活支援への参入

様々な社会・経済活動

ひとに寄り添い 支え合う地域社会へ

～ 「他人事」ではなく「自分事」として考えてみましょう ～

【困りごとの例】



育児と介護に同時に直面する
「ダブルケア」

80代の親と無職の50代の子が同居している「8050問題」



親やきょうだいなどの介護を担い、
就業や学業等に影響を及ぼす
「ケアラー」や「ヤングケアラー」
(18歳未満)



いま、地域では、人口減少や少子高齢化、核家族化の進行など、社会が変化して、様々な困りごとを抱えている人がいるまら～
ぼくたちに何か出来ることは・・・

地域の皆さんにも、今日から出来ることはありますよ！

- ・自分の周りや地域に、どんな人がいるのかを知りましょう！
- ・ご近所さんや地域の人と、積極的に挨拶をしましょう！
- ・ご近所さんや地域の人が困っていそうな時は、声をかけて話を聞いてみましょう！
- ・必要なときは、地域の相談窓口にご相談（紹介）しましょう！



自分や家族、周りの人が困りごとを抱えていたら、
お近くの相談窓口にご相談（窓口を紹介）してください

県では、介護、障害、育児、難病等の様々な悩みや相談事を抱える本人や、家族のケアに関わる方に向けて、県内の相談窓口や当事者が話し合う居場所、民生委員・児童委員などの情報を掲載しています

ケアする人・ケアされる人のための総合サポート
「保健福祉ポータルサイト」

https://www.pref.tochigi.lg.jp/e01/carer-shien_tochimaruru-portal-site.html



お問合せ先



栃木県 保健福祉部保健福祉課 (028-623-3047)